

品川区の市町村交流



品川区では、神奈川県山北町、山梨県早川町、岩手県宮古市、福島県富岡町の4自治体と交流があり、関係を深めています。

平成27年度からは特別区全国連携プロジェクトがきっかけとなり、福井県坂井市との連携事業も始まりました。日本の人口が減少していく中、地方と特別区が共に栄えるため、自治体間の連携はより重要になっていきます。

今後も、品川区では全国の自治体との連携事業を推進し、品川区と交流自治体との相互の活性化を図っていきます。

本展示では、交流自治体との連携事業にあわせ、交流自治体の紹介、品川区の紹介を行います。交流自治体や品川区に興味をお持ちいただければ幸いです。



神奈川県 山北町

水と緑のふれあい交流協定（昭和63年4月締結）

災害時相互援助協定（平成7年3月締結）

神奈川県西部に位置し、丹沢大山国定公園と県立自然公園などの山岳地帯や由緒ある温泉や郷土の歴史文化など見所がたくさんあるまちです。



公園などの山岳地帯や由緒ある温泉や郷土の歴史文化など見所がたくさんあるまちです。

山梨県 早川町

ふるさと交流協定（平成2年4月締結）

災害時相互援助協定（平成7年3月締結）

山梨県南西部に位置し、南アルプスの山々に囲まれ土の96%を森林が占め、「日本で最も美しい村連合」に加盟する自然豊かで美しいまちです。



岩手県 宮古市

災害時相互援助協定（平成14年1月締結）

太平洋に面した陸中海岸国立公園のほぼ中央に位置し、南部鼻曲鮭で有名な漁業と観光のまちです。本州最東端の岬「鮭ヶ崎」をはじめ、名勝「浄土ヶ浜」や奇岩「三王岩」など壮大なリアス式海岸が刻む絶景を望むことができます。



福島県 富岡町

災害時相互援助協定（平成17年4月締結）

福島県浜通り地方の中央に位置し、100年の歴史がある全長約2.2kmの桜並木「桜のトンネル」があります。現在は、東日本大震災後の福島第一原発の事故のため避難を余儀なくされ、郡山市に役場機能等が移転しています。



福井県 坂井市

特別区全国連携プロジェクト連携事業開始（平成27年11月）

福井県北部に位置し、西は日本海に面し、越前がになどの海の幸に恵まれ、また、福井県随一の穀倉地帯である坂井平野が広がるコシヒカリの発祥の地でもあります。日本最古の天守閣をもつ丸岡城、夕日100選に選ばれた東尋坊などがあり、歴史も自然も楽しめるまちです。



品川区の市町村交流



品川区のシティプロモーション

古くから交通の要所である品川区には、人の絆や活気が息づく地域の祭礼、戸越銀座や武蔵小山などのにぎわいある商店街、目黒川や品川浦などの水辺、親子で楽しめる「しながわ水族館」など、多彩な魅力があります。

そのような区の魅力を改めて掘り起こし、品川区民には、品川区を誇りと愛着を持てるまちと感じていただき、また、区の魅力を広く伝えることによって、多くの方に住んでみたい・訪れてみたいまちとして感じていただくことを目指しています。

わ！しながわ が合い言葉！

平成 27 年 9 月に、全国から公募したキャッチコピー「わ！しながわ」を発表しました。

品川区への興味を呼び起こすインパクトがあり、「わ」という語感から広がりを感じられ、文字のデザインや音などで様々な展開ができることから決定しました。

「わ」という響きを活かしたサウンドロゴも作成し、音と動画を活用した品川区の魅力を区内外に発信していきます。



ロゴマーク

品川区の特徴である地域の元気さや活気を伝えるために、躍動的な書体を使用し、シンプルに表現しました。また、品川区の多様性を表すために、多彩な色を用いました。

サウンドロゴ 楽譜



PRポスター

区施設、区内の駅、郵便局、大井競馬場などに掲示



わ！しながわトークショー
ビーチバレーボールの坂口佳穂選手、区議会議長をゲストに迎え、品川区の魅力について語り合いました。

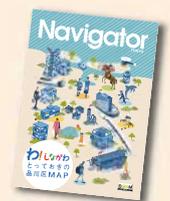
わ！しながわキャンペーン

(平成 27 年 11 月～ 12 月)



わ！しながわ オリジナルメニュー

品川区内アトレのレストランで、提供しました。



Navigator 品川区版

区の魅力を紹介する折りたたみ式マップを配布

わ！しながわ魅力発信事業

品川区の魅力を区内外に発信する事業に事業経費の助成の他、区の広報媒体によるPR支援を行います。



品川区に住み続けたい 5つの理由

平成 24 年度・平成 26 年度品川区世論調査によれば、
区民の定住意向はなんと 90%以上！
ここではそんな品川区の魅力を紹介します。

わ! 交通が便利

品川区には計 40 の駅があり、交通面では都内でも
有数の利便性を誇ります。

わ! 買い物が便利

地域に密着した商店街が多いのも品川区の特徴。
区内にはなんと 100 超の商店街があります。

わ! 憩いのひととき 緑と水辺

品川区には色彩豊かな公園や水辺があり、都心の
イメージとはまた違った表情があります。

わ! 子育て・教育への取組

品川区では子育て支援に力を入れており、妊娠・出産・
育児から教育まで、先進的な取り組みをしています。

わ! 個性豊かな街並

個性的なまちがパッチワーク状に集まる品川区。
少し移動するだけで全く違った景色が広がります。

しながわネウボラネットワーク

妊娠・出産・育児をサポート

品川区では、子どもを安心して健やかに産み育てるために、身近で気軽に相談できる場をつくり、ネウボラ相談員が適切な機関への橋渡しを行うなど、妊娠・出産・育児の切れ目のない支援の仕組み(しながわネウボラネットワーク)を整え、全ての妊産婦、子育て家庭を支援しています。

保幼小の連携

安心して小学校へ入学

区立小学校と近隣の保育園・幼稚園が継続的に交流することで、園児が学校環境に慣れ親しみ、安心して小学校に進学することができるよう、保幼小の連携に取り組んでいます。

その中でも、5歳児が小学校の教室などに一定時間滞在し、保育・教育活動を行う「スクール・ステイ事業」を実施しています。

小中一貫教育

4・3・2のまとまりで教育課程を編成しています

全国に先駆け、平成18年度から全ての区立学校で小中一貫教育を導入し、「市民科」や1年生からの「英語科」など独自のカリキュラムや教材を使った教育活動を進めています。また、義務教育学校も6校開校し、9年間を見通した指導で「しっかりした学力」と「自立していこうとする心と力」をもった子どもを育てる体制を整えています。

品川区で子育てしよう

「子育てするなら品川区
そのワケとは？」

品川区 で子育てしよう

「子育てするなら品川区」
そのワケとは？

まもるっち

近隣セキュリティシステム

「安全・安心な街、品川区」そんな信頼をもっと高めたいと、地域住民と区が協力して、「安全の輪」を広げる活動をしています。そのひとつが、区内の小学生に配付した「まもるっち」(GPS機能付緊急通報装置)。児童が危険を感じたときスイッチを引けば、区役所内のセンターに緊急通報が届き、区的生活安全サポート隊が現場に駆けつけます。保護者だけでなく、近隣の協力者が、児童の安全を確保する協力を惜しみません。

すまいるスクール

放課後も安全・安心

すまいるスクールは、品川区における「全児童放課後対策事業」です。学校施設を活用し、遊びと学びを通して、子どもたちの成長を育む、安全な放課後の居場所です。また、学校や地域のボランティアの方々と連携して、総合的に子どもたちを見守っています。

グローバル人材育成

国際都市品川区として

経済・社会等のグローバル化の進展と2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催を見据え、子どもたちに実践的な英語のコミュニケーション能力や国際感覚を身に付けられる機会を提供し、グローバル人材の育成を推進し、次世代への「夢のバトンタッチ」を目指します。

Event Schedule

4月

しながわ運河まつり

開催日 4月上旬の土・日

ステージや屋台が楽しい住民の手作りのお祭りです。

5月

荏原神社例大祭

開催日 5月下旬もしくは、6月上旬の金・土・日

町内会の神輿のお宮入りが見どころです。

6月

品川神社例大祭

開催日 6月7日に近い金・土・日

大きな千貫神輿が練り歩く勇壮さで知られています。

8月

大井どんたく夏まつり

開催日 8月下旬の土・日

盆踊りを中心としたダンスや、音楽などの多彩なイベントです。

9月

目黒のさんま祭り

開催日 9月上旬の日

旬のさんま6,000匹の炭火焼が振る舞われます。

しながわ宿場まつり

開催日 9月最終週の土・日

「おいらん道中」と「江戸風俗行列」が見どころです。

10月

大井町イルミネーション

開催日 10月末～3月

大井町駅前をきらびやかな光が包みます。

11月

目黒川みんなのイルミネーション

開催日 11月中旬～12月下旬

イルミネーションによる「冬の桜®」を演出します。

品川を
楽しもう!

品川区のイベント・お祭り

※詳しいスケジュールは、「しながわ観光協会」のホームページをご覧ください。

品川を
楽しもう!

品川区のイベント・お祭り



4月 しながわ運河まつり



5月 荏原神社例大祭



6月 品川神社例大祭



8月 大井どんたく夏まつり



9月 しながわ宿場まつり



9月 目黒のさんま祭り



10月 大井町イルミネーション



11月 目黒川みんなのイルミネーション

水辺&歴史散策

品川区は、東に東京湾を擁しており、品川浦・天王洲地区、運河があります。また、桜で有名な目黒川などがあり、水辺にとっても恵まれています。開放感のある心地よい散歩道もあり、お洒落なお店も多くあります。

そして、旧東海道には、江戸時代や明治時代の面影を残す神社・旧跡が数多くあり、美味しいお店もたくさんあります。

“水辺のお洒落な雰囲気”と“歴史を感じる街並み”という2つの違った魅力をもつ場所にぜひ遊びにいらしてください。

天王洲

昼は現代アート、夜は水辺の夜景



運河周辺には、テラス席のあるレストランがあり、静かで心地よい時間を過ごすことができます。

天王洲ふれあい橋のわきにあるポンドストリートでは、50メートルにわたり巨大な壁画があり、現代アートを楽しめます。日が落ちると、運河に高層ビル群やレストランの光が映り、幻想的です。

また、北品川から屋形船で東京湾観光ができ、海から都心の風景を楽しむことができます。

坂本龍馬の足跡が残るまち

立会川

浜川砲台

嘉永6年（1853年）のペリー来航を受け、翌年土佐藩は下屋敷があった品川に大砲8門を設置し、若き日の坂本龍馬も警護したといわれています。

平成16年（2004年）に砲台の跡が発見され、平成27年（2015年）11月に区民等の寄付により浜川砲台を復元しました。

最寄駅の京浜急行線立会川駅近くには、若き日の坂本龍馬の姿を再現した「二十歳の龍馬銅像」もあります。



- ◇浜川砲台 新浜川公園（東大井 2-26-18）
- ◇二十歳の龍馬銅像 北浜川児童遊園（東大井 2-25-22）

特別区全国連携プロジェクトに関する取り組み



平成 27 年 6 月から特別区全国連携プロジェクトのホームページ、会員自治体用のホームページが開設されました。会員自治体用のホームページでは、全国の市町村と特別区が連携事業に関する情報交換を行う掲示板があります。

平成 27 年 10 月に福井県坂井市から掲示板を通して、羽田空港からのアクセスがよく坂井市から訪れやすく、また、水族館という共通点のある品川区と連携を行いたいと提案があり、しながわ水族館で坂井市の PR 展を行いました。この事業は、会員自治体専用のホームページにより成立した事業の第 1 号となりました。

この事業をきっかけに、坂井市と品川区の連携に今後も取り組んでいきます。また、特別区全国連携プロジェクトを通して、他の市町村との連携を進めていきます。

会員自治体専用ホームページ成立イベント第 1 号

日本一幸福なまちからの贈り物 ^{きわみ} 極・黄金がにがやってきた展

開催期間・場所：平成 27 年 11 月 18 日～23 日 しながわ水族館

越前松島水族館の協力により、プレミアム越前がに 極（きわみ）、黄金がに、珍魚コンペイトウの展示や坂井市の観光名所を紹介しました。また、記念セレモニーでは、福井県立坂井高等学校の生徒の方からご挨拶をいただき、カニ汁の配布もお手伝いいただきました。



坂井市の厳選食材即売イベント

開催期間・場所：平成 28 年 1 月 23・24 日 戸越銀座商店街

特別栽培米コシヒカリ「花あかり」や地酒などが販売され、多くの人々で賑わいました。

